

# 子



奥州市のランタン(仮)

2年生が、同校で学んだ成果を堂々と披露している。

このうち、小松未来さん(19)は「技能五

市の発表によると、18日午後3時までに県内で新たに4人の新型コロナウイルス感染者が明らかになった。1人は大船渡市で発生している学校クラスターの関連。残りの3人はすでに確認されている患者との接点が発表時点で確認されていない。県内の累計感染者数は543人になった。

## ウェブ使い英語交流

### 認定こども園 日高ななつ星 会話楽しみ文化学ぶ

水 沢

水沢日高小路の認定こども園日高ななつ星(千葉正睦園長、園児169人)の5歳児44人は18日、ウェブ会議

サービス「Zoom」を使った英語交流に初挑戦。園児の祖父でタイ在住のピントヤン(80)

とビデオ通話し、英語と海外の文化を楽しみながら学んだ。2年ほど前からZoomを職員の研修目的で活用していた同園。

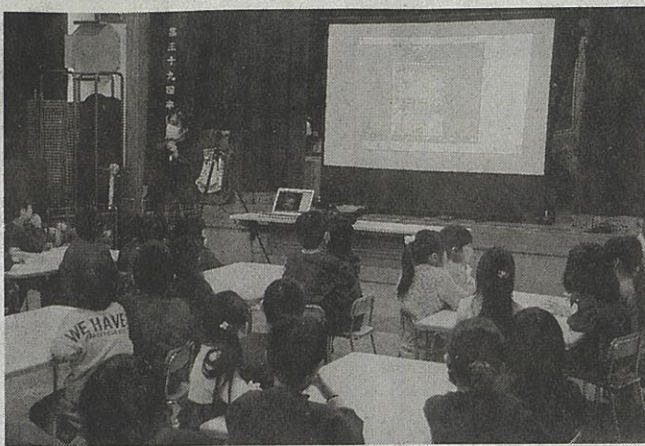
高橋ウィチターメイさん(44)が務め、簡単な英語表現に触れる機会を大切にしている。通話は英語のあいさ

つからスタート。ピントさんがカメラを片手に家の中を案内した。画面の中にピントさんの愛犬ジンジャーが映し出されると、全員で声をそろえて英語で名前を質問。ジンジャーの元気な鳴き声に、園児たちに笑顔が広がった。

車庫では並んだ車の台数を英語で数えた。良い機会になったと思う。子どもたちが楽しむながら臨んでくれることが一番大切」と話していた。

新規患者を居住地別にみると、大船渡市2人(10代男性、10代団休職員男性)、宮古

市2人(女性)、大船渡市15名、大船渡市職員男性、大船渡市介護従事者、大船渡市つまのや、大船渡市嗅覚・味覚17日に実査で調べられた。男性は



Zoomを使ってタイに住むピントさんとの通話を楽しんだ園児たち

いつかは園児向けの行事などにも使えないかと考えていたという。新型コロナウィルスの影響でZoomが注目を浴びるようになったことから、これからの時代に合った学びの機会の創出につながることを判断し、実施した。同園では4歳児の秋ごろから月に1回程度英語で遊ぶという時間を設定。講師はピントさんの娘の

市立胆沢図書館(千田博文館長)は20日、猫本コーナー「猫ノ図書館」の開設4周年記念セレモニーとイベントを同館で繰り広げる。午前10時15分から「ねこ館長辞令交付」を行うほか、記念グッズをお披露目。同日時から「民俗ねこばなし」胆

## 「猫ノ図書館」開設記念行事 4周年祝い、あす開催

胆 沢

沢の猫碑・岩手の猫碑」を実施する。節目に当たり、来館を呼び掛けている。猫ノ図書館は17(平成29)年2月22日(猫の日)にオープン。小説やエッセイ、絵本、写真集、雑誌など1500冊超をそろえ、人気を集めている。

セレモニーでは、再任する「ねこ館長むぎ」(オス、ブリティッシュショートヘア、江刺在住)に辞令を交付する。お披露目する記念グッズは、「ねこ館長むぎ」のイラストが入ったオリジナルマスクキッット(マスク型を印刷してある布地とゴムひも)。配布条件があり、猫本を借りた人が対象となる。図書館利用券1枚につき「ねこカー

ド」1枚が配られ、1日1回の利用につき1冊以上借りると「ねこシール」1枚が貼付され、シールをうけ取ることが条件。期間は同日のセレモニー終了後から3月21日までだが、キット100人分がなくなり次第終了となる。

館内の郷土資料室で開催の「民俗ねこばなし」は、人と猫の関わり古今について、県内や胆沢を基に職事を申し、今年21年を祝し、写真家あままに猫館内の猫開催して来館者用や手指症対策の問合(電話46